

第1回委員会における意見とその対応

項目	意見・指摘事項	対応
1. 改定への取り組みに向けて	<ul style="list-style-type: none"> よくなるプラン改定に向けて、課題への取り組みに関しては、重点区間やモデル地区を定め、課題解決に向けた試行を実施してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> モデル地区設置に向け、街路部、ペデ部毎にタイプ分けを実施。試行場所を設定。 市民が確認できる状態での検証方法の設定。
2. 景観配慮に係る管理について	<ul style="list-style-type: none"> 街路樹の生育・景観の観点からも、役目を終えた支柱は撤去してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 景観にも配慮した共通の作業内容を整理する。
3. 課題のカテゴリー化	<ul style="list-style-type: none"> プラン改定を進めるに当たり、取り組む課題の優先順位の設定やワークショップでの論点の絞り込みなどしやすくするため、現況の課題を「物理的」、「生物的」、「心理的」、「景観的」、「経済的」等のカテゴリーに分類したらどうか。 課題を項目に分けて議論するとわかりやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> 街路樹管理に係る課題のカテゴリー区分を行い、それぞれに方針設定をする。 <p>「物理的」:木と構造物との間の距離が短いことなどによるもの建築限界を枝葉が越境している、植樹枠が小さく根上りで舗装の不陸や縁石持ち上がりなど</p> <p>「生物的」:樹木自体あるいは樹木に付着した生物によるもの樹勢が衰えている。揺れる。害虫の大発生など</p> <p>「心理・景観的」:見た目の印象によるもの樹形が崩れている、並木が崩れていますなど</p> <p>「経済的」:整備費や維持管理費など予算上のもの先端が切られている、強剪定になっているなど</p>  <div style="border: 1px dashed red; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>重点区間やモデル地区の選定・抽出に際しての区分分けにて留意する。</p> </div>

赤文字：事務局案